

## 施策146 感染症の予防と拡大防止対策の推進 基本事業14602 感染症危機管理体制の整備

(主担当：健康増進課)

### 主な取組内容

- 法に規定されている感染症の患者が発生した場合、患者や家族等の接触者に対して調査や検査を実施し、まん延を防止します。

### 1 感染症の予防事業

感染症発生時において、患者調査と家族、接触者検診の実施および感染拡大防止のための措置を講じました。

#### (1) 感染症発生状況 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

- ① 一類感染症発生状況 0件
- ② 二類感染症発生状況 (結核を除く) 0件
- ③ 三類感染症発生状況 6件
- ④ 四類感染症発生状況 10件 (E型肝炎 2件、つつが虫病 2件、レジオネラ症6件)
- ⑤ 五類感染症発生状況 24件 (アメーバ赤痢 3件、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 3件、後天性免疫不全症候群 3件、侵襲性肺炎球菌感染症 3件、梅毒 11件、百日咳1件)

#### (2) 三類感染症発生状況の推移 (平成25年4月1日～平成30年3月31日)

種別 年度	三類感染症				
	コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症 (保菌者含む)
H25	—	—	—	—	13
H26	—	1	—	—	7
H27	—	—	—	—	5
H28	—	—	—	—	14
H29	—	—	—	—	6

#### (3) 行政検査実施状況 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

		医療機関からの依頼	他県からの依頼	家族及び接触者	菌陰性化検査	計
実検体数		—	1 (0)	8 (1)	8 (5)	17 (6)
三類	コレラ	—	—	—	—	—
	細菌性赤痢	—	—	—	—	—
	腸チフス	—	—	—	—	—
	パラチフス	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌感染症	—	1 (0)	8 (1)	8 (5)	17 (6)
四類	レジオネラ症	—	—	—	—	—

※ ( ) 内は陽性者延数を再掲 (内数)

#### (4) 病原体検査実施状況 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

インフルエンザ	手足口病	つつが虫病	デング熱・ジカ熱	その他	計
33	19	0	1	15	68